## あま市小中学校あり方検討委員会の趣旨及び目的

令和4年2月2日

- 1. あま市小中学校あり方検討委員会の趣旨及び根拠
- ○「あま市小中学校あり方検討委員会要綱」(令和3年あま市教委告示第7号) (設置)
- 第1条 あま市立小中学校(以下「小中学校」という。)の将来を見据えた学校のあり方に 係る基本的方針及び方策(以下「基本的方針等」という。)を教育委員会が策定する に当たり、学校関係者及び市民等から広く意見を聴取するため、あま市小中学校あり 方検討委員会(以下「検討委員会」という。)を設置する。

#### (所掌事務)

第2条 検討委員会は、小中学校の将来を見据えた学校のあり方について、教育委員会に意 見を述べるものとする。

(組織)

- 第3条 検討委員会は、委員15人以内で組織する。(現状依頼しているのは、11人)
  - 2 個別の課題を検討するために、検討委員会に作業部会を設置することができる。
  - 3 前項に規定する作業部会の運営について必要な事項は、委員長が定める。

### ○附属機関に準じる機関について

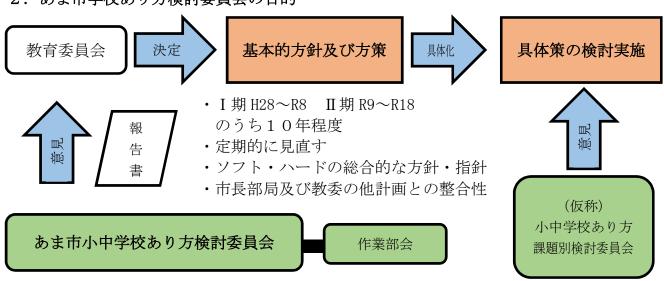
各種施策の政策立案・計画策定などの過程において、**市民や有識者の意見を反映させる**ことを目的とする。

各委員の意見を聴く場であり、合議制の機関ではない(何らかの意思決定を行う機関ではない)。

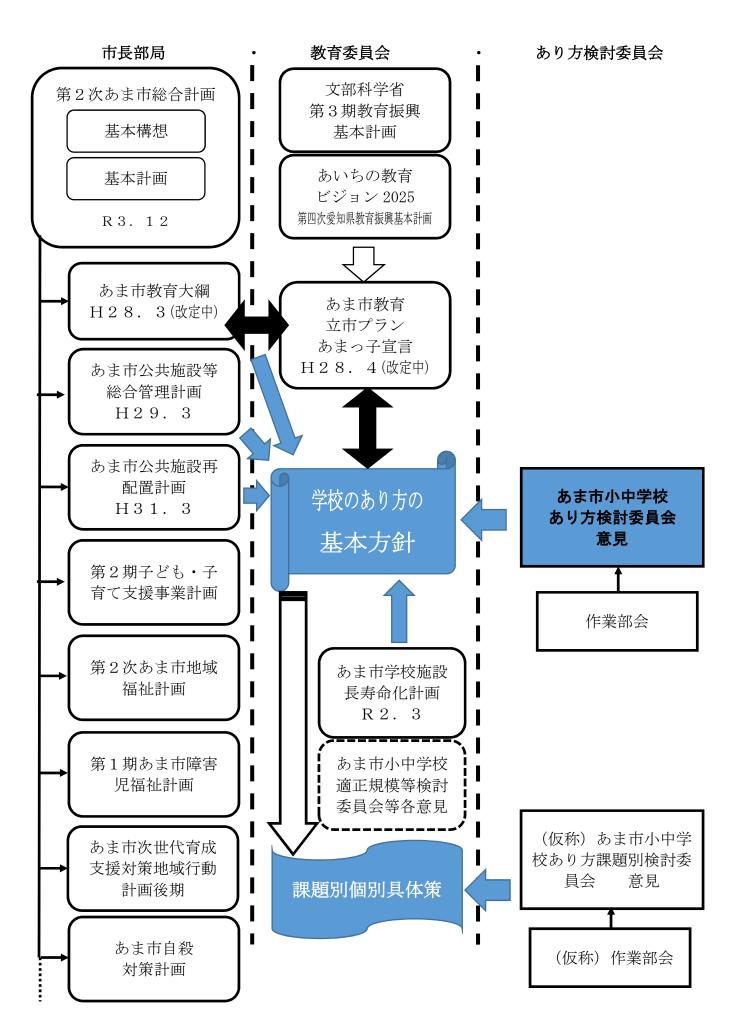
委員の意見等は、執行機関に対する法的拘束力を持たない。

特段の事情がない限り、任命行為は行なわない。原則として就任依頼をする。

## 2. あま市学校あり方検討委員会の目的



- ・市民や有識者の意見を反映させることを目的とする
- ・意思決定を行う機関ではないため、無理に意見を1つにまとめる必要はない
- ・15人以内の委員(各役割、役職からの意見を聴取)
- ・R3~R4で複数回会議を開いて意見聴取



# ○あま市小中学校あり方検討委員会報告書(意思決定なし)

- ・あま市小中学校あり方委員会にて広く意見を聴取する。**意見を聴いて教育委員会で基本** 方針を策定する。
- ・学校のあり方の基本方針は、あま市の持続可能な教育のかたちを意識したものとする。
- ・報告は基本的な方針、ヴィジョン又は方向性であり、具体的な方策等ではない。
- ・様々な課題を総覧的に挙げ、全ての課題を方針期間内に実施することを強制しない。
- ・新しい基本方針の期間は、公共施設等総合管理計画に準拠し、計画期間を明記する。

- ・第V期終期の令和48年までの10年後、20年後、30年後を見据えたうち、今後の10年ほどの基本方針とし、定期的な見直し、更新をする。報告後の方針策定は、対象期間を明記することとする。
- ・新しい基本方針の策定は、総合管理計画、長寿命化計画等との**整合性を考慮**したものとする。関係する様々な計画があま市では策定されている。平成28年3月あま市教育大綱、平成28年4月あま市教育立市プラン、平成29年3月あま市公共施設等総合管理計画、平成31年3月あま市公共施設再配置計画、令和2年3月あま市学校施設長寿命化計画等。どのように整合性を保つか。(第II期に秋竹小の機能を他校に統合し、校舎を解体、校舎の更新、校舎の改修など)

# ○従前の基本的な方針から新しい基本的な方針へ

従前の基本的な方針

従前の提言の要旨(あま市立小中学校の適正配置及び規模の適正化に関する提言書(平成 23年12月))

- ・統廃合を優先して検討をするのではなく、現状の配置の中で課題に向けてできる限り 適正と思われる学校になるように、教育委員会は支援をすること。
- ・大規模校、小規模校の学校においても、特色のある学校運営に教育委員会は支援し、 実践できる体制を整えること。
- ・具体的な方策が必要な場合は、学校と地域と協働して新しいコミュニティの形成に取 組むため、地域ごとに委員会等を設置し検討を行うこと。

## 新しい基本的な方針に係る報告書(あま市小中学校あり方検討委員会)(意思決定なし)

あま市小中学校あり方委員会にて広く意見を聴取する。意見を聴いて教育委員会で基本方針を策定する。

小中一貫校の検討、学校の統廃合、プール、体育館、運動場、校舎等の施設・設備等の 共有化、施設の複合化、学校間・地域との連携・協働、あま市として一体となれる学校の あり方、旧町の垣根を超えた学校間のあり方、など。

あま市総合管理計画等の他の計画と整合性のとれた方針とする。

基本方針の期間は、公共施設等総合管理計画に準拠し、本基本方針の計画期間を明記する。

- ①前提言書に基づいて実施してきた学校規模適正化実施内容の評価、反省、課題等。
- ②小中一貫校の検討、学校の統廃合、少子化、35人学級など。(具体的な内容でなく方向性)
- ③プール、体育館、運動場、武道場、校舎等の施設・設備等の複数小中学校による共有化、 他の施策との機能・施設の複合化、学校敷地に私有地借地がある問題(具体的な内容で

なく方向性)

- ④学校間・地域との交流・連携・協働、あま市として一体となれる学校のあり方、旧町の 垣根を超えた学校間のあり方、学校内の児童生徒へのあり方、適応指導教室と学校との 不登校対策についてのあり方(具体的な内容でなく方向性)
- ⑤ I C T利用教育とG I G A スクール構想に係る学校内、学校間の I C T 環境について

## ○検討内容候補一覧表

<u> </u>	大门 1 在 区间										
No	テーマ	内 容									
1	学校規模適正化	前方針による施策等の評価、反省、今後の課題等									
		学校規模適正化、通学区域など									
2	小中一貫校の検討	小中一貫校の検討、学校の統廃合、少子化、35人学									
		級対策など									
	学校施設等の共有化・複	プール、体育館、運動場、武道場、校舎等の施設・設									
3	合化	備等の複数小中学校による共有化、他施策との機能・									
		施設の複合化、(学校敷地に私有地借地がある問題)									
4	これからの学校・学校と	学校間・地域との交流・連携・協働、あま市として一									
	学校・学校と地域のあり	体となれる学校のあり方、旧町の垣根を越えた学校間									
	方	のあり方									
		学校内の児童生徒へのあり方(支援員、35人学級他)									
		小規模校の特性を活かす、大規模校の特性を活かす									
		(特色ある学校づくり)									
		適応指導教室と学校との不登校対策についてのあり方									
5	ICT利用教育と学校の	ICT利用教育と学校の設備、環境のあり方、学校									
	あり方	外、家庭									
6	上記以外の問題	その他の問題									
	<u> </u>	I									

## ○教育立市プランの中での位置づけ

- ○重点施策1 学校の教育力を高め、児童・生徒が確かな学力を身につける
- ○重点施策2 人に思いやりを持ち、共に生きる子どもを育む
  - □いじめ・不登校を生まない環境づくりと早期対応に向けた取組、不登校児童生徒に対する相談・支援の充実
- ◎重点施策5 教育環境の整備と充実に努める
  - □安全・安心な学校づくりの推進
    - ○あま市立小中学校の適正規模・適正配置に向けた取り組み

### ○学校の統廃合について

あま市学校設置条例 平成22年条例第81号

(廃止)

第3条 学校を廃止する場合は、**議会において出席議員の3分の2以上の者の同意**を得なければならない。

## 3. 対象期間について

H23	H24	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	~	R18	R19	R28	R29	R38	R39	R48
		I期									Ⅱ期						Ⅲ期 IV期		期	V期			
·	↑ ↑ 10年							程度				<b>↑</b>	1										

H23 あま市立小中学校の適正配置及び規模の適正化に関する提言書

H24 教育委員会にて基本方針を策定

R3.2 教委にて総括と今後(H24 年度-R2 年度 9 年間)

#### R3 小中学校あり方検討委員会開催

R4 小中学校あり方検討委員会開催及び報告書(予定)

R4 教委で基本方針策定(I期 R4-R8, II期 R9-R18) (予定)

R5 課題別検討委員会開催 → → → → 更新・見直し

## あま市小中学校あり方検討委員会要綱

(任期)

第5条 委員の任期は、依頼の日から教育委員会が基本的方針等を策定する日までとする。 スケジュール予定

令和3年度~4年度 小中学校あり方検討委員会開催(作業部会含む)(R3年度2回予定)令和4年度 小中学校あり方検討委員会報告書(R4年度4回予定)

令和4年度~5年度 報告書を受けて教育委員会で基本方針等を策定

令和4年度~令和13年度 基本方針等に基づく課題別検討委員会による検討 10年間 令和14年度~令和18年度 Ⅱ期残り 新しい基本方針等とするか引き続きか 5年間

## 4. 考慮する必要がある可能性のある他の計画等

### A教育委員会の計画等

- ①あま市教育立市プラン
- ②あま市学校施設長寿命化計画

### B市長部局の計画等

- ③あま市総合計画
- ④あま市教育大綱
- ⑤あま市公共施設再配置計画
- ⑥あま市公共施設等総合管理計画
- C過去の検討委員会と意見書等
- ○あま市小中学校適正規模等検討委員会
- ⑦「あま市小中学校の適正配置及び規模の適正化に関する提言書」(H23.12)
- ○甚目寺南小学校の大規模解消に向けた委員会

「甚目寺南小学校・甚目寺小学校地区委員会の意見等」(H25.12)

○七宝北中学校の小規模解消に向けた委員会

「七宝北中学校地区委員会の意見書」(H31.2.20)

「あま市七宝北中学校適正規模化に向けた通学制度についての内規」(H31.4.1)

○甚目寺東小学校の適正な通学距離に向けた委員会

「甚目寺東小学校・正則小学校地区委員会の意見書」(H30.3.12)

○甚目寺東小学校・正則小学校地区委員会(学校間交流)

「甚目寺東小学校・正則小学校地区委員会 (学校間交流) 甚目寺東小学校の報告書」(R2.12) 「甚目寺東小学校・正則小学校地区委員会 (学校間交流) 正則小学校の報告書」(R2.12)